



**Alazi**  
Dream Project



特定非営利活動法人 Alazi Dream Project

2017年度 会員総会資料

2018/4/22

# 目次

目次	2
はじめに	3
第1号議案：平成29年度事業報告	4
日本事業部	4
シエラレオネ事業部	9
第2号議案：平成29年度収支決算（案）	18
概要	18
収支決算	19
第3号議案：平成30年度事業計画（案） 第4号議案：平成30年度活動予算（案）	21
定款変更（案）	21
事業計画書変更（案）	22
予算書変更（案）	24
2018年度活動計画	26
年間活動計画カレンダー	26
主な活動予定	26
理事・監事の選出	28
理事：新任候補	28
理事：再任候補	28
監事：再任候補	28
理事：退任候補	28
付表	29
運営・関連Webメディア	29
委託販売提携先	29
協力団体・企業一覧	29
会員数・寄付件数	29

### 「挑戦力」 – continue to challenge new dreams –

皆さま、日ごろの温かいご支援・ご指導誠にありがとうございます。2017年はNPO法人登記、2度にわたる現地活動とアラジにとって飛躍の年となりました。法人設立に伴い新しい仲間も増え、2期目にむけてより一層本格的な活動ができるよう、決意を新たにしております。

今年度の第3回ソーシャルドリームコンテストでは、創設当初から志を同じくする仲間とともに、約100名のステージを造り上げることができました。シエラレオネの12名のテイラーの収入を支えるアフリカ布事業のクラウドファンディングでは、目標金額を大きく上回る達成率225%、510,500円の資金を集めることができ、余剰分で現地事務所を設立させていただき運びとなりました。小学校や報告会等で、シエラレオネの啓発活動を続け、さらに支援者の皆様と密に繋がることができました。

本活動報告資料の表紙の写真は、2017年より支援を続けているポートロコ村の小学校での一枚です。「**continue to challenge new dreams**」 = **【新しい夢に挑戦し続ける】**と、言葉を添えさせていただきました。シエラレオネでの支援活動や、「若者が最初に発信する場所」を作り続けていく中で、今若者に本当に必要なことは、失敗してもトライし続ける「挑戦力」だと実感しております。

30年度は、皆様の一層のご参加とご支援のもと、日本事業部、シエラレオネ事業部ともに、アラジらしさを忘れずに、人と人とを結びつけ相互に繋がり応援しあえる社会の実現を目指し活動していきます。どうぞよろしくお願いいたします。

2018年4月

代表理事 下里夢美

# 第1号議案：平成29年度事業報告

日本事業部



## イベント開催

弊団体のビジョン「誰もが自分の夢を実現するためのステップを踏むことのできる世界」をめざすための日本での活動方針を「若者が最初に発信する場所へ」と再定義し、各種イベント開催等を実施しました。

開催日	イベント名	参加者数等
2017.04.15	第21回 夢プレゼン登壇会	登壇者4名 参加者9名
2017.09.02	第3回 ソーシャルドリームコンテスト	登壇者6名 特別審査員6名 参加者70名
2017.10.07	第22回 夢プレゼン登壇会	登壇者3名 参加者7名
2017.03.10	第23回 夢プレゼン登壇会	登壇者4名 参加者9名



第3回 ソーシャルドリームコンテスト



第23回 夢プレゼン交流会

## 地域や学校での講演会や見学会の開催による国際教育事業

シエラレオネの諸問題啓発およびアラジの活動内容紹介のため、以下のイベント等での登壇を行いました。（いずれも、代表・下里夢美が登壇しました。）

開催日	イベント名・内容	参加者数等
2017.07.07	第3回現地活動報告会（主催）	約10名
2017.07.09	第3回現地活動報告会（主催）	約15名
2017.10.11	五井平和財団主催：7 million action（登壇） → アラジの活動内容について発表。	約15名
2017.12.01	武蔵野大学・異文化コミュニケーション学科（登壇） → 異文化交流というテーマで、アラジの活動内容、異文化コミュニケーションにおけるエピソードを発表しました。	約200名 （大学生）
2017.12.28	若者が社会を変えていくためのカンファレンスImpact Japan 2017（登壇） →「国際協力の世界で0→1を創り成功するための10の方法」と題して、ワークショップ形式で登壇しました。	約15名
2018.02.22	第18回アフリカビジネスラボ（登壇） → 「“世界で一番命の短い国”で、就労支援に取り組む若きファウンデーターの話」と題して発表しました。	約30名
2018.02.27	品川区立伊藤学園（登壇） →「世界友だちプロジェクト」の一環として、クイズなどを踏まえながら、シエラレオネという国、アラジの活動について発表しました。	約200名 （小学生）



武蔵野大学



品川区立伊藤学園

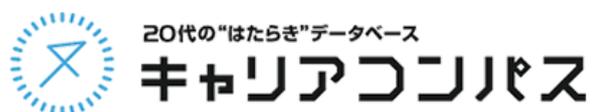
## Webメディア運営

弊団体では、Webサイトを通じてシエラレオネに関する情報発信やコミュニティ運営を行っており、1年間（2017.04.01～2018.03.31）の合計ページビュー数は、約115万PVとなりました。メディアごとの詳細は、以下の通りです。

メディア	URL	PV数
公式サイト	<a href="http://alazi.org/">http://alazi.org/</a>	301,543
輝く女性のための夢インタビューサイト「キアラ」	<a href="http://kiala-interview.net/">http://kiala-interview.net/</a>	406,662
アフリカ女子部	<a href="http://africazyoshibu.com/">http://africazyoshibu.com/</a>	81,026
下里夢美ブログ	<a href="http://yumemi-blog.com/">http://yumemi-blog.com/</a>	366,663

## メディア掲載等

以下Webメディアに掲載していただきました。



「世界で最もいのちが短い国」に世界遺産をつくる！ 25歳の下里夢美がアフリカで見せる  
胸熱ドキュメンタリー (2017.05.07)

<https://doda.jp/careercompass/compassnews/20170507-31914.html>



世界で一番貧しい国「シエラレオネ共和国」でアフリカ布を使って就労支援に取り組む、  
ただ一人の日本人女性起業家連載 (2017.02.20～2017.03.17)

<http://all-about-africa.com/shimosato-yumemi-1/>

<http://all-about-africa.com/shimosato-yumemi-2/>

<http://all-about-africa.com/shimosato-yumemi-3/>

## Africa Quest.com

“世界で一番命の短い国 シエラレオネ”で、就労支援に取り組む若きファンドレイザーの話  
～イベントレポ～ (2018.03.20)

<http://afri-quest.com/archives/14328>

## その他の報告

- ・ 2018年10月1日、設立時の東京都中央区から東京都文京区へ事務所を移転いたしました。  
新住所：〒112-0014 東京都文京区関口1-44-3 信生堂ビル4F（株式会社エレファンキューブ内）
- ・ マンスリーサポーター制度（クレジットカードによる月額継続寄付）を開始しました。  
概要：<http://alazi.org/supporter/>  
2018年3月31日時点で、月額21,000円（6名）の継続寄付をいただいております。
- ・ 2017年12月より、CAMPFIRE社のアプリ「polca」を使用しての寄付を受け付けております。  
本アプリから、合計20,600円の寄付をいただきました。

---

## コラム：みなさまの声

### 【第3回ソーシャルドリームコンテスト優勝】かしまさおり 鹿島早織さん

人生ではじめて、自分の心から湧き上がる素直な想いや夢を表現し、多くの人に共感してもらった経験をさせていただきました。おかげで、自分の夢に自信をもって進むことができています！ありがとうございました！

### 【マンスリーサポーターコメント】にしがきのりよし 西垣能典さん

下里さんのブログで活動を知り、シエラレオネについてまったく知りませんでした。アラジの仲間と出会い、みんな目を輝かせて楽しんでいる風景にワクワクし、応援したいと思うようになりました。これからのアラジがどうなっていくのか目が離せません。誰かがやるだろう、ではなく、自分たちでやろうというアラジのメンバーを今後も全力で応援します。



本年度は、代表理事・下里が以下2回のシエラレオネ渡航をし、「今一番支援が必要な人の生活をサポートする」をコンセプトに、以下の活動を行いました。

- ・ 第3回渡航 2017年5月22日～2017年6月25日（法人設立前）
- ・ 第4回渡航 2018年1月14日～2018年2月14日

### アフリカ布オーダーメイド事業



2016年から試験的に開始したシエラレオネにおけるアフリカ布事業は、今年度「火事で家を失った12名のテイラーの収入を支えるプロジェクト」として本格始動しました。クラウ

ドファンディングでは「アフリカの布を使って12名の収入を支えたい」と題して、目標金額を大きく上回る225%、510,500円のご支援を集めることができました。

第3回渡航では約80点、第4回渡航では約350点を制作し、イベントやWEBショップ等で販売いたしました。受益テイラーは、ベテラン5名、若手7名となりました。

WEBショップ <https://alazi.theshop.jp/>

ハンドメイドマーケット Creema <https://www.creema.jp/>

## 支援成果

12名のテイラーの収入は、平均して64%向上しました。

販売実績は総売上284,000円、総販売数107点となりました。

## ポートロコ小学校支援



2017年5月の第3回目現地渡航よりポートロコ村において現地NGO/HELP A CHILD ACCESS EDUCATION DEVELOPMENT ORGANIZATIONと協働し、KAMALO PROTEN SCHOOL（生徒約500名/教員10名）への教材支援を緊急に行いました。また、他2校：ROGBO RO SCHOOLと、CONFOTY SCHOOLの現地調査を行いました。

現地NGO/HACAEDOは、ポートロコ村で立ち上がった若者の有志で、村の中心部にシェアオフィスを構え精力的に活動しています。2016年には政府にNGOとして承認されました。彼らの支援する3つの小学校は、いずれも政府未承認小学校で、教材や制服などすべての物資が不足しているほか、10年以上勤務している教師が、一度もお給料をもらったことがないという状況で、いずれも国際支援の手の届かない森の奥深くにあります。彼らと協働し、政府への承認交渉と、物資支援のサポートを行っています。

【第3回渡航での支援】

ノート4カートン、チョーク1カートン

計 \$100 (10,800円) ※2017年5月為替レート1 \$ 108円

【第4回渡航での支援】

教科書（英語）上級クラス分、ノート2カートン、チョーク1カートン、マーカー約500名分、ペン約500名分

計 \$100 (11,300円) 2017年5月為替レート1 \$ 113.3円

※いずれも現地にてドルで購入。

## 支援成果

- ・約500名の子どもたちに1年間分の教材を支給することができました。
- ・教材支援を続けたKAMALO PROTEN SCHOOLは政府承認小学校となり、JICAより小学校再建が行われました。

## サッカーチーム支援



現地パートナーF.C King Kongと協働して、首都フリータウンにおいて、青少年サッカーチーム支援を行いました。F.C King Kongは青少年サッカーチーム運営の支援だけではなく、町内でのごみ拾いや、緊急災害時のボランティア活動の功績が認められ、現地新聞やラジオ等でも活躍していましたが、法人設立後の7月からは、現地パートナーの内部事情により一旦支援を中止いたしました。

### 【第3回渡航での支援】

サッカーボール：2個、ゼッケン：24着、笛：1個、ストップウォッチ：1個

**計 \$100 (750,000Le-10,800円)**

※2017年5月為替レート1 \$ 108円

## 災害孤児支援



2017年8月14日早朝、シエラレオネの首都フリータウンで大規模な洪水・地すべり災害が発生いたしました。F.C King Kongを現地パートナーとし、日本のNGOあいとともに日本の皆様に支援の呼びかけを行い、両親を亡くし孤児となった子ども77名に対して、2018年10月に支援物資・支援金を届けました。

### 災害支援の受取寄付金

2017年9月	121,398円
2017年10月	24,000円
2017年11月	16,000円
29年度合計	161,398円



【支援物資】

①スクールバッグ ②ノート(小)12冊 ③ノート(大)2冊 ④鉛筆

1箱 ⑤ペン2本 ⑥算数用道具セット(定規、コンパス等) これらを1セットとしてビニールバッグに詰めたものを支援。

**合計 : 12,165,000Le (1,871\$ - 211,148円)**

【支援金】

孤児10名に**現金100,000Le (154\$ - 17,402円)**

別途、孤児院をでる孤児11名に**現金245,000Le (377\$ - 42,601円)**

※2017年10月為替レート1\$ 113円 ※2017年10月為替レート1\$ 6,500Le

支援が必要とされる子供たちに確実に渡るよう、特に被害が大きかったリージェント地区のチーフなど、被災した住民に関する情報をきちんと把握できる責任者4人に、偏りのないよう、両親、あるいは片親を亡くした子供たちを中心にリストを作成してもらいました。

また、多くの被災者を抱えるドンボスコからも、リストを共有してもらい、孤児のみに支援をおこなうことにしました。



支援の様子は現地新聞に掲載されました。

その後、臨時理事会を開催しNPO法人アラジとして独自に、F.CkingKongと協働して、孤児約10名に対する毎月の継続支援を行うことを決定し、2018年1月より、支援を開始しました。

### 孤児支援金

2017年1月（孤児9名）	2,300,000Le	（302\$ – 34,217円）
2017年2月（孤児10名）	2,500,000Le	（209\$ – 36,822円）
2017年3月（孤児9名）	2,300,000Le	（299\$ – 16,000円）
<b>29年度合計</b>	<b>7,100,000Le</b>	<b>（810\$ – 91,773円）</b>

※2018年1月～3月為替レート1 \$ 108円 ※2018年1月為替レート1 \$ 7,600 2月・3月の為替レート1 \$ 7,700Le

## その他の報告

- 第4回渡航の際、現地オフィス物件を契約いたしました。次回渡航（2018年5月予定）より現地事務所・研修場所および宿泊場所・ゲストハウスとして稼働予定です。



## 第2号議案：平成29年度収支決算（案）

### 概要

---

2017年度の決算にかかる会計監査は、I&R総合会計事務所（東京都新宿区 代表者：公認会計士・税理士 寺尾潔）により2018年4月20日に終了し、理事の業務執行の状況及び財産の状況についての監査は、2018年4月21日監事 下里美香により行われ、当会の会計報告書は2018年3月31日現在の財政状況および同日をもって終わる期間の収支の状態を適正に表示している旨の報告を受けました。

2017年度の損益状況は、経常収益が3,869,255円、経常費用が1,979,668円、当期正味財産増減額が1,889,587円となりました。（税引前）

# 収支決算

## 貸借対照表

2018年3月31日現在

(単位:円)

科目	金額	
<b>I 資産の部</b>		
<b>1. 流動資産</b>		
[現金・預金]		
小口現金	326,159	
普通預金	938,614	
現金・預金合計	1,264,773	
[売上債権]		
売上債権合計	0	
[有価証券]		
有価証券合計	0	
[棚卸資産]		
棚卸資産合計	0	
[他流動資産]		
前払費用	655,252	
未収収益	67,754	
他流動資産合計	723,006	
流動資産合計		1,987,779
<b>2. 固定資産</b>		
[有形固定資産]		
有形固定資産計	0	
[無形固定資産]		
無形固定資産計	0	
[投資その他の資産]		
投資その他の資産合計	0	
固定資産合計		0
資産合計		1,987,779
<b>II 負債の部</b>		
<b>1. 流動負債</b>		
[仕入債務]		
仕入債務合計	0	
[他流動負債]		
未払金	96,150	
未払法人税等	50,000	
預り金	2,042	
仮受金	0	
他流動負債合計	148,192	
流動負債合計		148,192
<b>2. 固定負債</b>		
[固定負債]		
固定負債合計	0	
負債合計		148,192
<b>III 正味財産の部</b>		
前期繰越正味財産		0
当期正味財産増減額		1,839,587
正味財産合計		1,839,587
負債及び正味財産合計		1,987,779

# 活動計算書

2017年7月7日～2018年3月31日まで

(単位:円)

勘定科目	金額		
<b>I 経常収益</b>			
<b>1. 会費・寄付金</b>			
受取寄附金	3,257,143		
受取会費	140,000		
会費・寄付金計		3,397,143	
<b>2. 事業収益</b>			
事業収益	472,112		
事業収益計		472,112	
経常収益計			3,869,255
<b>II 経常費用</b>			
<b>1. 事業費</b>			
仕入高	2,480		
福利厚生費/事	4,195		
外注費/事	29,000		
広告宣伝費/事	44,122		
交際費/事	52,660		
会議費/事	32,730		
旅費交通費/事	454,804		
通信費/事	11,444		
販売促進費/事	8,000		
消耗品費/事	36,430		
事務用品費/事	23,401		
支払手数料/事	61,429		
地代家賃/事	47,208		
支払報酬料/事	50,000		
寄付金/事	310,647		
会場費/事	28,760		
荷造運賃/事	15,757		
当期製品製造原価	225,186		
事業費計		1,438,253	
<b>2. 管理費</b>			
外注費	30,000		
広告宣伝費	53,764		
交際費	6,249		
会議費	7,160		
旅費交通費	4,340		
通信費	147,471		
消耗品費	152,637		
事務用品費	27,399		
新聞図書費	3,481		
支払手数料	1,620		
賃借料	20,000		
租税公課	1,800		
管理費計		455,921	
<b>3. 営業外費用</b>			
為替差損	85,494		
営業外費用計		85,494	
経常費用計			1,979,668
当期正味財産増減額			1,889,587
前期繰越正味財産額			0
次期繰越正味財産額			1,889,587

※ 貸借対照表との差異50,000円は「法人税、住民税及び事業税」となります。活動計算書では加味されておりません。

## 第3号議案：平成30年度事業計画（案）

## 第4号議案：平成30年度活動予算（案）

### 定款変更（案）

第1期を終え、活動実態にあわせて定款の変更を行う予定です。変更点と変更理由は以下の通りです。変更案全文は別紙をご確認ください

変更箇所	変更内容	変更理由
第1条	英語表記を追記しました。	シエラレオネ現地活動や英語文書において英語表記が必要となるため。
第2条	住所表記を「東京都文京区」までとしました。	住所変更時の定款変更の手間を省くため。
第5条1	事業の種類を変更しました。 ・(2)を削除し、現(2)と統合しました。 ・(4)と(5)を追加しました。	活動実態にあわせて整理。
第5条2	その他事業の種類として(2)を追加しました。	活動実態にあわせて追記。
第6条	会員種別から「学生会員」と「団体会員」を削除しました。	会員管理の効率化のため。（現在、該当種別の会員は0名）
第13条	理事および監事の選任を「総会」から「理事会」へ変更しました。	迅速な組織運営のため。
第17条	役員の解任を「総会」から「理事会」へ変更しました。	迅速な組織運営のため。
第18条	理事・監事の報酬額決定について追記。	2018年度より役員報酬支給のため。
第21条	第13条、第17条、第55条の変更に伴い、総会の機能の一部を削除しました。	迅速な組織運営のため。
第30条	第21条で削除された総会の機能を理事会の機能として追記しました。	迅速な組織運営のため。
第35条2	理事会の表決について、電磁的方法で可能となるよう追記しました。	迅速な組織運営のため。
第55条	事務局の運営について「総会」から「理事会」で議決するよう変更しました。	迅速な組織運営のため

## 事業計画書変更（案）

---

定款変更に伴い、事業計画書を変更しました。以下の内容で平成30年度事業を実施する予定です。

### 1 事業実施の方針

平成30年度は、シエラレオネ共和国における就労支援活動、災害その他の緊急事態に対する救済、復興協力および防災事業の実施にあたり、国内活動であるイベント事業において、定期的な収益と寄付が得られるように特に新規会員の獲得に尽力する。またイベント事業、地域や学校での講演会や見学会の開催による異文化理解と国際協力推進のための開発教育事業においては参加人数を増やすため重点的に広報を行う。

## 2 事業の実施に関する事項

### (1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施 予定 日時	実施 予定 場所	従事者 の予定 人数	受益対象者 の範囲及び 予定人数	事業費の 予定額 (千円)
イベント事業	・プレゼン発表交流会の開催 ・ソーシャルドリームコンテストの開催	2018年 4月5月6 月7月8月 9月 2019年2	東京都 渋谷区	5	夢を持っている 若者300名	685
地域や学校での 講演会や見学会 の開催による異 文化理解と国際 協力推進のため の開発教育事業	・シエラレオネ活動報告会の開催 ・アフリカ料理会の開催 ・大学・高校・中学校・小学校での異文化理解と開発教育のための講演会の開催	2018年 4月7月8 月9月10 月11月1 2月3月	東京都 文京区・ 渋谷区	3	国際協力に関 心のある市民及 び学生・高校 生・中学生・小 学生1,000名	245
シエラレオネ共和 国における就労 支援事業	・アフリカ布を使ったテイラー約15名の収入向上サポート ・シエラレオネ共和国における収入向上サポートのための研修の開催	2018年5 月6月20 19年1月 2月	シエラレ オネ共和 国	2	シエラレオネ共 和国において貧 困ライン以下で 生活する300 名	497
災害その他の緊 急事態に対する 救援、復興協力 および防災事業	・ポートロコ村の3つの小学校における教材支援 ・災害孤児に対する定期的な教育支援	2018年5 月6月 2019年1 月2月	シエラレ オネ共和 国	5	シエラレオネ共 和国の市民及 び子ども600名	797
この会の活動ま たは共有すべき 情報に関する広 報及び出版事業	—	—	—	—	—	—

(2) 収益事業

お事業名	事業内容	実施 予定 日時	実施 予定 場所	従事者 の予定 人数	事業費の 予定額 (千円)
西アフリカ雑貨販売事業	・イベントやネットショップにおける西アフリカの雑貨販売	通年	東京都渋谷区	2	719
シエラレオネ共和国でのゲストハウス運営事業	・シエラレオネ共和国におけるゲストハウス運営事業	通年	シエラレオネ共和国	1	201

(3) その他の事業

ホームページへの広告掲載事業	・ホームページへの広告掲載事業	通年	東京都渋谷区	1	0
----------------	-----------------	----	--------	---	---

## 予算書変更 (案)

定款変更に伴い、活動予算書を変更しました。以下の内容で平成30年度事業を実施する予定です。

(単位:円)

科目	特定非営利活動に係る事業	その他の事業	合計
I 経常収益			
1 受取会費			
正会員受取会費	300,000	-	300,000
2 受取寄附金			
受取寄附金	4,000,000	-	4,000,000
3 受取助成金等			
受取補助金		-	-
4 事業収益			
イベント事業収入	200,000		200,000
講演会収益	400,000		400,000
5 その他の事業			
販売収入		1,000,000	1,000,000
ゲストハウス事業収入		450,000	450,000
受取利息	-	-	-
経常収益計	4,900,000	1,450,000	6,350,000
II 経常費用			
1 事業費			
(1)人件費	-	90,000	90,000

給料手当	-	-	-
退職給付費用	-	-	-
福利厚生費	-	-	-
人件費計		90,000	90,000
(2)その他経費			
会議費	100,000	30,000	130,000
旅費交通費	400,000	100,000	500,000
宿泊費	30,000		30,000
交際費		-	-
会場費	300,000	-	300,000
外注費	100,000		100,000
広告宣伝費	30,000	30,000	60,000
運搬費	20,000	134,000	154,000
就労支援事業	200,000	-	200,000
緊急支援	500,000	-	500,000
地代家賃	448,000	112,000	560,000
水道光熱費	96,000	24,000	120,000
出店費		90,000	90,000
制作費		200,000	200,000
材料費	-	200,000	200,000
その他経費計	2,224,000	920,000	3,144,000
事業費計	2,224,000	1,010,000	3,234,000
2 管理費			
(1)人件費			
役員報酬	-	-	-
給料手当	840,000	-	840,000
社会保険料	40,392		40,392
退職給付費用	-	-	-
福利厚生費	-	-	-
人件費計	880,392	-	880,392
(2)その他経費			
事務用品費	100,000		100,000
消耗品費	30,000		30,000
通信費	147,504	36,876	184,380
支払報酬(会計など)	150,000		150,000
雑費	60,000	30,000	90,000
その他経費計	487,504	66,876	554,380
管理費計	1,367,896	66,876	1,434,772
経常費用計	3,591,896	1,076,876	4,668,772
当期経常増減額	1,308,104	373,124	1,681,228
III 経常外収益			
1 固定資産売却益	-	-	-
経常外収益計	-	-	-
IV 経常外費用			
1 過年度損益修正損	-	-	-
経常外費用計	-	-	-
経理区分振替額	373,124	△ 373,124	
税引前当期正味財産増減額	1,681,228	-	1,681,228
法人税、住民税及び事業税			70,000
前期繰越正味財産額			1,889,587
次期繰越正味財産額			3,709,174

## 2018年度活動計画

### 年間活動計画カレンダー

2018年度は以下のスケジュールで活動予定です。

月	組織運営	支援者 マネジメント	現地活動	日本事業	その他事業
4月	通常総会	会報発送			アフリカ女子部（2か月に一度程度開催）輝く女性のための夢インタビューサイトキアラ（1か月に1名掲載）
5月			○		
6月			○	夢プレゼン登壇会	
7月	理事会	お土産発送		活動報告会	
8月					
9月		会報発送（PDF）			
10月	理事会			ソーシャルドリコン	
11月					
12月	理事会	年賀はがき発送		忘年会	
1月		カレンダー発送	○		
2月			○	夢プレゼン登壇会	
3月	理事会	総会案内状送付		活動報告会	
<b>ボランティアDAY</b>	各週土曜日	メールマガジンライン@	月に1度	公式FB Twitter	
<b>夢アーカイブ</b>	1か月5名掲載	polca	月に1度	マンスリー	月に+5名

※ 2018年7月7日（土）夜 法人設立1周年記念パーティ開催予定（都内）

### 主な活動予定

#### 日本事業部

- ・ イベント開催や講演等は、引き続き継続して行います。

- ・ インターンを採用し、各種業務の効率化を図ります。
- ・ アフリカ布のオーダーメイド事業によって製造したレディメイド製品の日本における販路を拡大します。
- ・ 活動関係者の増加にともない、事務ガイドラインを作成します。

## シエラレオネ事業部

- ・ アフリカ布オーダーメイド事業について、下里渡航時以外でもオーダー発注や検品ができる体制を構築します。そのために、現地スタッフを雇用し、現地事務所を稼働させます。
- ・ シエラレオネ事務所において、ビジネス研修を開始します。  
裁縫技術などの実務技能向上だけでなく、ビジネスマナーや会計の基礎などビジネス競争力を向上させることを目的とした研修プログラムを提供していきます。
- ・ ポートココ小学校支援は、KAMALO PROTEN SCHOOLをモデルとし、現地NGO/HAC AEDOとともに、他2校：ROGBORO SCHOOL、CONFOTY SCHOOLの教育支援を行い、政府承認小学校までのプロセスのサポートを行います。
- ・ サッカーチーム支援は、再開の目途がたつまで停止します。
- ・ 災害孤児支援は、現地パートナー F.C KingKong と協力体制をとりながら継続します。また、日本の支援者と現地の里親・孤児をつなぐプラットフォームを構築します。
- ・ 現地事務所の稼働を開始します。また、一部の部屋をゲストハウスとして貸し出し、ゲストハウス事業を開始します。
- ・ 現地活動における各種ルールを明確化するため「海外活動ガイドライン」を作成します。

## 理事・監事の選出

定款により、設立時の理事は、平成30年6月30日が任期となっており、以下のとおり、平成30年7月1日からの理事・監事の人事候補を提案します。

### 理事：新任候補

---

#### 新莊直明

（本人からのコメント）東大大学院修士2年の新莊直明と申します。昨年よりソーシャルドリムコンテストの全体統括を務めております。活動を通し、今後は常務理事として、シエラレオネと日本の人たちが夢を持つことができる社会を実現してまいります。どうぞ宜しくお願い致します。

### 理事：再任候補

---

#### 下里夢美（理事長）、支倉常明（副理事長・事務局長）

塚本隆明、鈴木香緒理、岩崎裕介、山原博之、成岡由枝、嶋博史

### 監事：再任候補

---

#### 下里美香

### 理事：退任候補

---

高橋諒馬、町祥平、安島亜佳音、早水良、植村秀司

## 付表

### 運営・関連Webメディア

メディア	URL
法人公式サイト	<a href="http://alazi.org/">http://alazi.org/</a>
Webショップ	<a href="https://alazi.theshop.jp/">https://alazi.theshop.jp/</a>
輝く女性のための夢インタビューサイト「キアラ」	<a href="http://kiala-interview.net/">http://kiala-interview.net/</a>
アフリカ女子部	<a href="http://africazyoshibu.com/">http://africazyoshibu.com/</a>
下里夢美ブログ	<a href="http://yumemi-blog.com/">http://yumemi-blog.com/</a>

### 委託販売提携先

販売先	住所	提携内容
アフリカ料理 イェネガ	東京都渋谷区渋谷1-10-2 志水ビル 1F	アフリカ布製品の委託販売

### 協力団体・企業一覧

団体名・企業名	住所・URL	提携内容
F.C KingKong	シエラレオネ・フリータウン	シエラレオネ現地活動パートナー

### 会員数・寄付件数

種別	人数
正会員	25名
寄付件数	76件（うちクラウドファンディング支援数59件）



特定非営利法人 Alazi Dream Project (NPO法人アラジ)

**東京事務所**

〒112-0014 東京都文京区関口1-44-3 信生堂ビル4F

**シエラレオネ事務所**

59A Willington Street Freetown Sierra Leone

**ビジョン**

誰もが自分の夢を実現するためのステップを踏むことのできる世界

**ミッション**

シエラレオネ共和国の貧困削減と就労支援活動のため国際協力活動を実践する

**行動基準**

すべての人が夢を実現し輝くために行動する

誰もが誰かの夢を応援できる

仕組みづくりに取り組む